

## 【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

### 国内線就航先(札幌)プロモーションの実施結果について

2014年11月10日

成田空港活用協議会では、11月7日（金）から11月9日（日）にかけ、成田空港から最も多くの国内線が就航している札幌（新千歳）向けに、「ちばの観光」や「成田空港の利便性の向上」をPRし、千葉県への誘客を図るためのプロモーションを実施しました。

本プロモーションには協議会会長及び森田知事のほか、協議会の幅広い会員が参加し、官民挙げてのプロモーションが展開されました。

11月7日（金）

**○ 北海道の経済・観光団体トップ層との意見交換** ～今後の道県交流促進、連携強化を確認～  
空路で結ばれた道県間の交流促進に向け、道県トップレベルで幅広いテーマについて意見交換が行われ、今後、北海道と千葉が双方向で人の流動をさらに太くし、道県がWIN-WINとなるよう連携を深めていくことで意見が一致しました。

#### 〔北海道側出席者〕

高向 巖（北海道商工会議所連合会会頭）  
古田 和吉（北海道経済連合会副会長）  
横内 龍三（北海道経済同友会代表幹事）  
近藤 龍夫（北海道観光振興機構会長）

#### 〔千葉県側出席者〕

石井 俊昭（県商工会議所連合会会長/協議会会長）  
森田 健作（県知事/協議会特別顧問）  
飯沼 喜市郎（県観光物産協会会長）



**○ 道県実務者レベルによる意見交換** ～今後の交流促進に向けた具体的な取組みを検討～

道県トップレベルでの意見交換に引き続き「ナリタがつなぐ北海道と千葉～相互の交流促進に向けて～」と題して、道県実務者による意見交換が行われました。

道県双方のプレゼンテーションに続き、今後の交流促進に向けた取組の方向性について意見交換が行われ、道県連携した双方向での誘客・送客の促進や、ゴルフやパークゴルフを活用した相互交流の可能性など、今後、実務レベルで具体的に検討していくことを確認しました。（67名参加）



北海道側プレゼンター）北海道観光振興機構

千葉県側プレゼンター）成田国際空港(株)、千葉県レクリエーション都市開発(株)

（裏面に続く）

# 【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

11月8日(土)～9日(日)

## ○PRイベントの実施について

「Play & Fly to CHIBA～遊びつくそう!千葉」をテーマに、イオンモール札幌発寒をメイン会場に、JR札幌駅西改札前、札幌ドームにおいてPRを実施しました。

・イオンモールのステージイベントでは、森田健作千葉県知事と元Jリーガーでサッカー解説者の宮澤ミシェルさんが、ますます充実する成田空港の利便性とちばの観光・スポーツの魅力についてPRしました。同時に開催された抽選会では、伊勢海老など千葉の特産品を知事自ら道民にプレゼントしました。

・また、協議会会員によるPRタイムや、チーバくん(千葉県)はじめ、クウタン(成田空港)、ジェフィ(ジェフユナイテッド)らマスコットも参加し、会場を大いに盛り上げました。

・さらに、会場特設ブースでは、FLYエリアとPLAYエリアを設け、クイズとアンケートで、多くの道民に成田空港の利便性や千葉の魅力をPRしました。イオンモールのイベントには2,000人を超える来場者がありました。

・メイン会場のほか、JR札幌駅西改札前でのPRキャラバンでは約1,000人、翌9日のJリーグ開催中の札幌ドームコンコースで実施したPRイベントには、約1,400人の観客にパンフレットやグッズの配付をするなど、多くの道民の皆様成田空港の利便性とちばの観光をPRすることができました。



多くの道民でにぎわうステージイベント



会員企業によるPRの様子

## 【PRイベント参加会員】

鴨川シーワールド、京成電鉄(株)、京成バス(株)、(公財)航空科学博物館、山武市、ジェットスター・ジャパン(株)、全日本空輸(株)、千葉県、千葉県立房総のむら、千葉県レクリエーション都市開発(株)、東京空港交通(株)、成田国際空港(株)、ビー・トランセホールディングス(株)

《お問い合わせ先》 成田空港活用協議会事務局 内田(事務局長)、亀井  
千葉市中央区千葉港4-3 千葉県経営者会館3階301  
TEL:043-306-2411 FAX:043-306-2412  
E-mail:[info@nrt-promo.jp](mailto:info@nrt-promo.jp) URL: <http://www.nrt-promo.jp/>